

令和7年度エコマネジメント長野の取組概要

環境方針

【ポイント】

- ・第6次長野県職員率先実行計画に基づき、昨年度の方針を適正に見直し、本来業務の特性を十分に踏まえて策定

- ・掲示場所・方法を工夫し（掲示の用紙はA3以上）、周知を徹底

省エネ・省資源

省エネ・省資源は、施設単位で管理・マネジメント

【ポイント】適切な目標設定

- ・実効的な取組とするため、各所属において、自主的に、柔軟な目標を設定

環境関連施策、本来業務における環境配慮の推進
取り組む所属を重点化し、実効性を向上

【ポイント】

- ・業務特性を踏まえた適切な目標設定
- ・目標を数値化する等、管理を行いやすい目標設定

- ・対象所属以外の所属においても、業務の中で環境に結び付けられる業務を認識し、推進する

体制

【ポイント】

- ・取りまとめ所属の役割の明確化・強化
- ・所属長の取組意識向上

- ・主管課及び合庁事務局は、所管所属や地域の取組状況等に対し、積極的に助言等を行う
- ・管理者研修における取組意識強化の周知

取組状況等の把握・評価、取組結果の公表・発信

【ポイント】

- ・環境目標の進捗管理の実施及び進捗管理不良の場合の是正処置の徹底
- ・率先的・自発的な取組の水平展開

1 環境方針の策定

2 所属別環境目標の設定（4月）

- ・全体方針の確認
- ・部局別環境方針の策定
- ・省エネ・省資源の取組（様式G 1）
- ・環境関連施策・環境配慮の取組（様式G 2）

3 実施（4月から順次）

- ・実施体制の構築（4月）
- ・エネルギー使用量等の調査・把握（4月～）
（半期毎に報告）
- ・省エネ・省資源の取組（6月～）
- ・環境関連施策・環境配慮の取組（6月～）
- ・役割に応じた教育・訓練の実施（7月～）
- ・環境関連法令等の遵守確認（2月）
- ・緊急事態対応の確認（適切な時期）

4 取組状況の評価

- ・エネルギー使用量等の把握・評価（半期毎）
- ・環境目標の取組状況の把握・評価（半期毎）
- ・取組結果（環境活動レポート）の公表・発信

5 監査・見直し

- ・システムの見直し、取組の改善
- ・内部環境監査による運用状況のチェック（9～12月）
- ・取組状況等に対する外部からの提言（3月）
- ・外部提言に対する対応方針の検討（3月）

役割に応じた教育・訓練の実施

【ポイント】

- ・管理者から研修を行い、認識を高める
- ・推進員、一般職員への教育・研修の実施を徹底

- ・所属（効果的な実施単位）ごとに、他の職場研修、課内会議、朝礼等の機会を捉えて、効果的に実施

省エネ・省資源、環境関連施策・環境配慮の取組

【ポイント】取組の見える化の推進

- ・各所属におけるエネルギー使用量等の見える化
（★読み書きツールからいつでも出力可能）
庁舎内や職場内でTeamsの活用やHP等での取組の発信等により、職員の取組意識を高める

内部環境監査の実施

【ポイント】

- ・内部環境監査を行うことによって監査員及び監査対象所属のエコマネジメント長野への意識向上
- ・監査員の力量向上、継続性、役割の明確化
- ・監査実施日の3日前までに監査所見フォローアップ兼チェックリスト（様式U2）を監査員及び外部環境監査人へ提出

- ・監査員の力量向上のため、研修内容の充実
- ・被監査所属と監査員の間で所属の状況をスムーズに共有できるよう、事前に監査所見フォローアップ兼チェックリスト（様式U2）により自己チェックを実施
- ・内部監査が有効に機能するよう、監査項目の重点化を図る
- ・入庁団体や来庁者も含めた関係者への目標や取組状況の共有が図られているか監査
- ・環境関連法令等の遵守の確認
- ・優良事例を積極的に拾い上げ、評価する
- ・緊急事態対応の確認

※太字は外部提言を踏まえての対応